

令和 7 年度 塑性加工学会中国・四国支部 塑性加工研究会について

拝啓

支部会員の皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、令和 7 年度塑性加工研究会を、下記のとおり鳥取大学にて開催する運びとなりました。塑性加工研究会の直後に[日本機械学会 中国四国支部 鳥取地区 特別講演会](#)を開催し、それぞれ 1 名の方からご講演をいただきます。また、翌日の 12 月 12 日（木）には[第 2 回支部講演会](#)を開催いたします。つきましては皆様の多数のお申し込みを賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

【開催日時】 令和 7 年 12 月 11 日(金) 14:30~15:40

【場所】 鳥取大学 広報センター2 階 スペース C

【講師】 古元 秀昭 ((元)広島国際学院大学/(元) プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社)

【講演タイトル】 板圧延技術および圧延装置の開発事例

【講演概要】 圧延機械設備はこれまでに種々の新方式圧延機が実用化され生産性向上や鋼板品質向上に貢献してきた。板幅方向の板厚分布と形状を制御するための板形状・板クラウン制御圧延機の概要を説明し、冷間圧延分野では板幅端部で急激に板厚が小さくなるエッジドロップ現象解析の事例を述べる。また、熱間圧延分野ではハイテン材に代表される難加工材を圧延する際に課題であった圧延機の振動と通板不良を防止するための装置開発の事例について説明し、新しい圧延技術と装置開発の方法などについてこれまでの経験を述べる。以上のように、これまでの経験と振り返りにより開発に携わる面白さをお伝えします。

【参加費】 無料

【定員】 50 名

【申込締切】 2025 年 12 月 5 日（金）

【申込方法】 下記 Google Form に必要事項をご記入のうえ、送信をしてください。塑性加工研究会の直後に[日本機械学会 中国四国支部 鳥取地区 特別講演会](#)を開催いたします。同 Google Form にてお申し込み可能です。

申込用 Google Form URL : <https://forms.gle/zhS1khp73VhdMXfN7>

Google Form にアクセスできない場合は、【氏名】，【ご所属】，【E-mail アドレス】【日本機械学会 中国四国支部 鳥取地区 特別講演会への参加の有無】をご記入の上、問い合わせ先までメールにてお申込みください。

【お問い合わせ先】

庶務幹事（寺野元規・岡山理科大学） m_terano@ous.ac.jp

鳥取大学前駅から会場までのアクセス

